

2026年(令和8年)3月19日に公告された2026年度(令和8年度)地域における初期日本語教室運営業務委託に係るプロポーザルについての質問への回答

No.	受付日	質 問	回 答	回答 掲載日
1	3/24	<p>委託業務内容(3)開催時期・時間、各クールで受講者の募集を行うについて</p> <p>受講者は複数クールの応募が可能でしょうか。</p> <p>受講回数制限を設けていますか。</p>	<p>受講回数の制限は設けていませんので、複数クール応募可能です。ただし、定員を超える場合は新規申込を優先します。</p>	3/27
2	3/25	<p>仕様書5(1)、(5)ウについて</p> <p>今回の事業の対象者として、5(1)では「日本語初学者」とあるが、5(5)ウでは8コマ(計16時間)修了時のレベルはA1～A2レベルの到達をめざすとされている。</p> <p>修了時にA1～A2レベルを目指すのであれば、対象者はA0※のレベルではなく、ほぼA1もしくはA1、またはほぼA2レベルとなると思われるが、「初学者」の定義をお示しいただきたい。</p> <p>※「A0」はCEFRの公式なレベル(参照枠)の名称ではないが、具体例としては特定の単語やフレーズをわずかに知っている、あるいは全く知らない状態のレベルを指しています。</p>	<p>日本語初学者とは、日本語の学習を全くしたことがない人、学習を始めたばかりの人を想定しています。</p>	3/27
3	3/25	<p>仕様書6(9)について</p> <p>「講座修了後に備後圏域市町の文化施設等への来場や文化体験会を企画する等して、受講者が講座を通して身に付けた日本語を実践的に使用できる機会を創出すること。」とある。</p> <p>文化施設等を訪問するよりも、多文化共生のまちづくりの視点から、開催地域の生涯学習施設(交流館や公民館)で地元の文化活動をしている方々に講師になっていただき、交流を行うことの方がより実践的であり、その後の互いの生活により効果をもたらすと考えるが、このような費用があまりかからない方法でも認められるか。</p>	<p>認められます。</p> <p>受講者が、講座を通して身に付けた日本語を実践的に使用できるよう、効果的な内容を提案してください。</p>	3/27

No.	受付日	質 問	回 答	回答 掲載日
4	3/27	<p>仕様書 5 委託業務内容(4)開催場所について 福山市が指定する公共施設の会議室等を想定されておりますが、会議室の経費はかからない予定でしょうか？ もしかかる場合は、どれくらいの経費(合計/税込)を想定しておりますでしょうか？ また、その経費を見積額に反映する必要はございますでしょうか？ 更に、会議室等の経費が福山市の想定した見積額を超えた場合、超過分の経費について、委託料変更は可能でしょうか？</p>	<p>会議室は経費負担のない会場を想定しています。</p>	3/30
5	3/27	<p>仕様書 5 委託業務内容(8)受講者の募集・申込受付 イ 「店舗やイベント会場などへ出向く」と記載がございますが、備後圏域市町が現在想定している場所やイベントを教えてくださいませんか？</p>	<p>外国人住民が多く来店・来場するであろう場所を想定していますが、指定はありません。食品店や国際交流イベントなど、効果的な情報発信場所があれば提案してください。</p>	3/30